

## 2025 年度 道央シニア 70・75L 結果報告

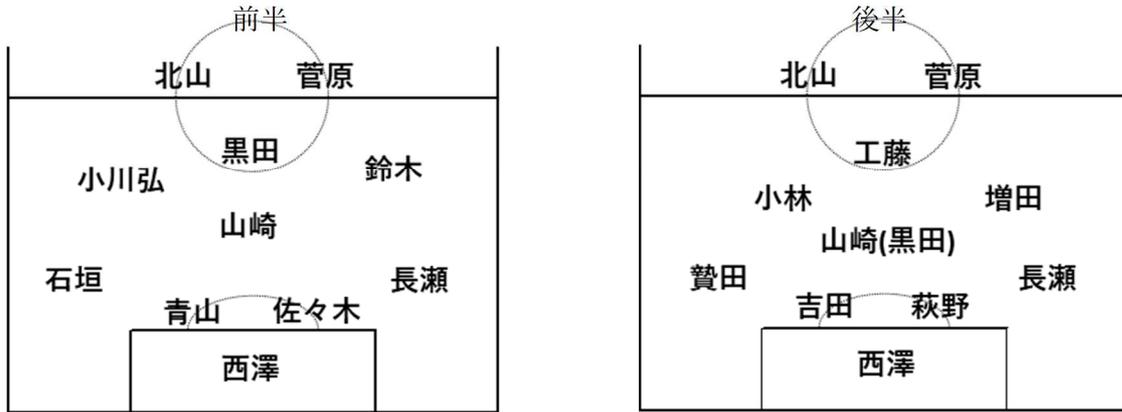
【道央シニア 6570 L (水曜) リーグ第 2 節】 5/28：円山競技場

参加者：22 名 森谷、川島、今枝、船樹、山下、西澤、青山、工藤、贅田、石垣、山崎、吉田、鈴木、北山、長瀬、菅原、黒田、佐々木、増田、清野、小林、小川(弘)

(75L 参加者：森谷、川島、今枝、山下、西澤、贅田、青山、工藤)

割当審判： — 記録： —

2  $\left( \begin{matrix} 2-2 \\ 0-1 \end{matrix} \right)$  3 Vs. アンフィニ VANKELFC70



得点者：菅原 2 アシスト：小川(弘)

### 《寸評》

第 1 節の反省からシステムを 4-3-3 から 4-4-2 に変更し臨んだ。

前半は、2 戦目としては相対的に問題のない戦いであった。唯一悔やまれるのが、早い時間帯に中を絞るためのボランチが左サイドを駆け上がった結果、抜けた穴をつかれ中央からフリーでラストパスを通され失点したこと。時間帯を考えるべきであった。

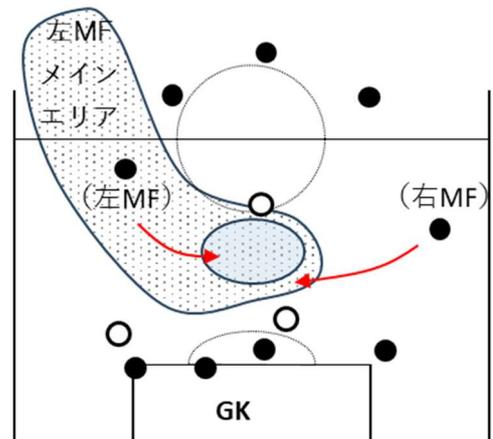
1 点目は、失点後すぐにコーナーキックの混戦から菅原がクリーンシュートを決めて流れを取り戻し、2 点目は、左サイドポケットで小川が粘り、逆サイドへのセンタリングに 2 名が絡み菅原が決めた。

初戦の反省から、攻撃の人数がより多くエリア内に入りようになり改善されていた。

後半は、トップ以外入れ替わりとなり、リズムをつかむために時間が掛ったがアンフィニの攻撃人 3 人に十分対応していたと考える。ただし、最終ライン前の中央をルーズにするとやられてしまうことが今回も露呈した結果となった。

下記 2 点を反省点として次戦に臨んでください。

- ① デフェンスが直接的な攻撃に参加し、ボールを取られた場合は、ボールへのアタック強度を上げて、ボールを切るようにデフェンスをする。(捕られたら、本人が責任をもって対応)
- ② 左右 MF はサイドに固守せずに、最終ライン前の中央も注視する。  
(4 バックを採用しているので最悪サイドはサイドバックに任せる。)



以上